

**児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)**

公表:令和 8 年 2 月 1 日

事業所名:京田辺市児童デイサービス事業所「ふれあい教室」

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	8	0	0		
	2 利用定員や子どもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか	8	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境※1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1で関わることができる人数を配置しています。</li> <li>・子どもにわかりやすく構造化するよう工夫しています。</li> </ul>	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業に伴い、部屋の使用に昨年より制限が生じていますが、担当者と連携し、必要なときは使用できるようにしています。</li> </ul>	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	8	0	0		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0		
	7 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたち一人一人の発達を踏まえて、PDCAサイクルの充実が図れるように毎回の振り返りを行っています。</li> </ul>	
	8 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者一人一人との対話からも意向を知り、療育内容や関わりに繋げています。</li> <li>・職員の資質向上のため、外部での研修や事業所内での研修の機会を設けています。</li> </ul>	
	9 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や事業所内等で研修を開催する機会を確保しているか	8	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、職員全員が参画し、業務改善をすすめていきたいと思います。</li> </ul>

区分	チェック項目	はい	どちらともいえな い	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	8	0	0		
	11 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	0	0		
	12 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	8	0	0		
	13 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	7	1	0		
	14 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	・個別支援計画は全職員で情報を共有し、何度も話し合いをし一人一人にどのような支援が必要かを検討しています。また、機会をとらえて、検討を重ねています。 ・季節に合わせたり、子どもの発達に見合うプログラムを用意しています。	・適切な支援の提供ができるよう今後も定期的に話し合いを行い、個別活動と集団活動がバランスよく組み合わさるように計画を立てていきたいと思います。
	15 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0		
	16 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0		
	17 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	7	1	0		
	18 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0		
	19 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0		
	20 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0		
	21 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0		
関係機関や保護者との連携	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	0		
	23 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0		
	24 移行時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	・毎回、療育の子どもの様子を担当者から保護者に伝えています。 ・自立支援協議会子ども部会員となり参加しています。適宜、保護者や職員と情報を共有しています。	・今後も、より一層関係機関と連携していくよう努めます。また、保護者の方とも日々の報告や日頃の会話等を通して子どもの発達の状況や課題について話す機会を作っていくと思います。
	25 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	0	0		
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0		

区分	チェック項目	はい	どちらともいえな い	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		
	28 「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	8	0	0		
	29 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0		
	30 母子分離中の時間や保護者会の開催等により、保護者同士のつながりを支援しているか	8	0	0	・定期的に個別に話す時間を設けています。相談された内容については、必要に応じて職員間で共有するとともに、体制や環境を改善しています。	・引き続き、保護者の方のさまざまな思いに寄り添いながら説明等していきたいと思います。
	31 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	・個人情報の取り扱いについては、書類等は鍵付きの書庫に保管するなど十分注意し、徹底して行っています。	
	32 定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0		
	33 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0		
	34 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		
	35 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0		
非常時などの対応	36 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0		
	37 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	0	0	・それぞれのマニュアルに基づいて、定期的に訓練を実施しています。虐待防止についても全職員が研修に参加し、虐待への理解を深め、毎回の療育後にも振り返りを行っています。	・引き続き、非常時などの対応について、全職員の意識を高めていきたいと思います。
	38 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0		
	39 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0		
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0		
	41 どのような場合に、やむを得ず身体拘束を行うのかについて、職員で話し合い、保護者へも事前に十分な説明をした承を得ているか。	8	0	0		